

平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名	ア ビ ッ ク ス 株 式 会 社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 熊 崎 友 久 (コード番号：7836)
問 合 せ 先	取 締 役 管 理 本 部 本 部 長 桐 原 威 憲 (TEL. 045-670-7720)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日公表の「平成 29 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

当社は、前事業年度まで 2 期に亘り営業キャッシュフローのマイナスを計上し、前事業年度においては営業損失を計上したことから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在する旨を記載するとともに、早期解消に向けて経営基盤の強化や安定収益事業の拡大に取り組んでまいりました。

当社は、当事業年度において、安定収益事業が堅調に推移したほか、中国製表示機の導入といった戦略も功を奏し、営業キャッシュフローはプラスに転じ、営業利益を計上したことから、経営基盤、財務内容の大幅な改善が図られております。

当社では、このような状況を総合的に判断した結果、現時点において、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事業又は状況は存在しないものと判断し、「平成 29 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を行わないことといたしました。

株主をはじめとする関係者の皆様にはご心配をお掛けしましたが、今後も更なる業績及び企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

以上